研究機関：広島大学

研究課題名	同種造血幹細胞移植後の肺障害に関する観察研究
研究責任者名	広島大学原爆放射線医科学研究所　血液・腫瘍内科研究分野 教授　一戸　辰夫
[redacted]	

対象者

2015年1月　から　2020年　7月の間に、広島大学血液内科にて同種造血幹細胞移植を受けた患者さん。

意義・目的

同種造血幹細胞移植後の肺障害・肺合併症は、重篤化することが多く、また難治であることが知られています。しかしながら、その病態、リスク因子などは不明な点が多く残されています。本研究は、同種造血幹細胞移植後の肺障害・合併症の実態・リスク因子を解明することで、肺合併症の予防、治療法の開発に重要なデータを得ることを目的としています。

本研究は、造血幹細胞移植後の肺合併症の克服、さらにはより安全な造血幹細胞移植法・移植後管理法の開発に大きな貢献をすることが期待されます。

方法

本研究は，診療録（カルテ）情報を調査して行います。

[redacted]